

# 平成26年度 学校経営計画

川口市立根岸小学校  
校長 高宮 明洋

## 1 学校経営方針

児童一人ひとりに、基礎的・基本的な知識・技能を習得し、それらを活用して、自ら考え、判断し、表現することにより、さまざまな問題に積極的に対応し、解決する力や自らを律しつつ、他人とともに強調し、他人を思いやる心や感動する心などの豊かな人間性、そしてたくましく生きるための健康や体力を育てること、つまり「生きる力」の育成が学校に課せられた使命である。知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成に努め、この使命を達成するために、次の学校経営方針に基づき学校経営を進める。

- (1) 適切な教育課程を編成し、保護者や地域との相互の信頼関係の上に立って、特色ある教育活動を推進する。
- (2) 社会の変化に主体的に対応できる資質や能力をすべての児童に育てるために、基礎的・基本的な内容の定着を図り、個性を生かすとともに、豊かな人間性、社会性等を培う教育を推進する。
- (3) 教職員は、公教育の実践者としての自覚を基に、かけがえない児童一人一人の健やかな成長に責任をもち、自らの職務を他の教職員と協力して遂行する。

## 2 学校教育目標とめざす児童像

### (1) 進んで学習する子

- |                      |                    |
|----------------------|--------------------|
| ①よく話をきくことができる        | ②基礎・基本が身についている     |
| ③比べたり違いを見つけたりできる     | ④問題を発見し、調べ学習ができる   |
| ⑤調べたことや考えをまとめることができる | ⑥考えを書いたり、発表したりできる  |
| ⑦学び方を学び、他の学習に応用できる   | ⑧進んで学習する習慣が身についている |

### (2) 仲よく助けあう子

- |                     |                    |
|---------------------|--------------------|
| ①相手の立場をよく考えて行動できる。  | ②互いのよさを認め合うことができる。 |
| ③みんなの中で自分を生かすことができる | ④励まし合い、協力し合って活動できる |
| ⑤進んで人のために仕事ができる     | ⑥素直な心で感謝を表すことができる  |

### (3) 明るくじょうぶな子

- |                                |                    |
|--------------------------------|--------------------|
| ①明るく元気に生き生きと行動できる              | ②気持ちのよいあいさつ・返事ができる |
| ③進んで運動し、体を鍛えることができる            | ④健康・安全に気をつけて行動できる  |
| ⑤身の回りの整理整頓ができ、進んで清掃に取り組むことができる |                    |

### (4) 最後までやりぬく子

- |                                |                    |
|--------------------------------|--------------------|
| ①めあてや見通しをもつことができる              | ②がまん強く、続けることができる   |
| ③自己評価し、計画などを見直すことができる          | ④互いの頑張りを認め合うことができる |
| ⑤善悪の判断ができ、よい行いを自信をもって進めることができる |                    |

## 3 めざす学校像

### (1) 明るく生き生きと活気に満ちた学校

(笑顔いっぱい、元気いっぱい、力いっぱい活動する輝く学校)

- (2) 学ぶ喜びがあふれる学校(分かる、できる喜びを味わい、認め合い、学び合い、高め合う学校)
- (3) 安全できれいな学校(健康・安全で落ち着いた生活を実践し、花と緑に囲まれた美しい学校)
- (4) 地域と共にある学校(地域等との結びつきを深め、保護者、地域から愛され信頼される学校)

## 4 めざす教師像

- (1) 愛情と熱意をもって、子どもとともに歩む教師
- (2) 研修に励み、専門性と人間性を高める教師
- (3) 保護者、地域から信頼される教師

## 5 本年度の学校経営の重点

### (1) 学ぶ喜びと確かな学力の向上を図る。

- ①教材及び指導方法の工夫を図り、個々の児童の学習意欲の向上に努める。
- ②地域の豊かな教育力を生かした調べ学習、体験的な学習、ボランティア活動、問題解決的な学習等を充実させ、主体的な学習意欲や自ら学ぶ態度を育てる。
- ③児童一人一人の活動やつまづきを把握し、基礎・基本の徹底を図るとともに少人数指導などの学習形態や指導体制の工夫改善を図り、個に応じた指導の充実に努める。
- ④学習過程における児童の発言、表情を読み取り、思考や表現にも共感的に理解し、児童のよい点を認め、指導と評価の一体化を図る。
- ⑤研究体制を整え、指導者を招聘し、一人一授業を継続して、互いの指導力向上を目指し、個々の児童の思考力や表現力の育成を図る。
- ⑥目標を明確にして一時間一時間の授業の充実に努めるとともに、朝自習、金曜日のチャレンジタイム、長期休業中の補充学習等を実施し、学力向上を目指す。

### (2) 児童の居場所づくりをめざす学年・学級づくりに努める。

- ①学年・学級経営案などを通して計画・振り返りを学期ごとに行って評価・改善に努め、児童の発達段階に応じた適切な指導を協力して推進する。
- ②受容的・共感的かつ公正な態度で児童に接して信頼関係づくりに努めるとともに、児童が互いに認め合い、励まし合い、協力し合い、一人一人が生かされる学級づくりに努める。
- ③厳しさと優しさのバランスのとれた指導を行い、児童一人一人のよさや可能性を伸ばす。
- ④動きのある掲示に努めて学習への関心、意欲を高め、明るく、美しく、温かみのある教育環境の充実に努める。また、整理整頓、清掃指導の充実に努め、清潔な環境づくりに努める。

### (3) 積極的な生徒指導・教育相談の充実に努める。

- ①基本的な生活習慣、規律ある態度の育成に努める。  
早寝・早起き・朝ご飯・歯磨きシュッシュ、挨拶・返事、話を聞く態度、言葉遣い等
- ②学校不適応・いじめ・体罰のない学級づくりを行い、皆でかかわり合う生徒指導を推進する。
- ③児童の理解に努め、カウンセリングの手法を身につけ、教育相談や心の通う個別指導を行う。
- ④家庭・地域・関係諸機関との連携を密にし、早期発見、迅速で誠実な対応をめざす。

### (4) 豊かな心を育てる教育を推進する。

- ①道徳の授業では児童の実態を踏まえ、個々の意識が深まるよう、話し合いを重視した指導過程の工夫・改善を図る。また、授業時数を確実に確保する。
- ②読書タイム、ボランティアにより読み聞かせを実施し、豊かな心を育成する。
- ③道徳の授業内容を積極的に保護者に発信し、道徳の実践が家庭と共有できるようにする。
- ④恵まれた自然環境を生かし、動植物を大切に、花と緑に囲まれた環境づくりを推進する。

### (5) 保護者、地域に関われた学校づくりを積極的に推進する。

- ①土曜日を含んだ年3回の学校公開日の実施をする。同日、学校評議員会も実施する。
- ②年間2回の学校保健委員会を実施する。児童、保護者、学校医等との連携を図る。
- ③学校だより、ホームページ等で学校の情報を提供し、保護者・地域との連携を深める。
- ④校外で学ぶ機会を設けるとともに、ゲストティーチャー等で地域人材の積極的な活用を図る。

### (6) 健康安全教育の充実と事故防止の徹底を図る。

- ①体育授業、体育的行事、全校による業間運動、休み時間の外遊び等の充実に努め、体力向上を目指す。
- ②校舎内外の潜在危険の早期発見と除去を徹底する。
- ③交通安全意識の高揚をはじめ、登下校及び学校生活における安全指導の徹底による事故防止を図る。
- ④学校応援団、PTA、地域等との連携を密にし、登下校時等の児童の安全を積極的に確保する。
- ⑤意図的、計画的な避難訓練（防災・防犯）、薬物乱用防止・非行防止教室等を実施する。
- ⑥健康教育に努めるとともに、給食指導や交流給食等とおして食育指導の充実に努める。